

## 公益社団法人日本技術士会 CPD行事 報告書

開始日時	2022年5月21日(土)	14時00分
終了日時	2022年5月21日(土)	16時30分
名称	第109回CPD専門知識向上講演会	
主催者	公益社団法人日本技術士会 千葉県支部	
開催場所	千葉市文化センター 5階セミナー室 (千葉市中央区中央2-5-1)	
行事内容	1. 主催者挨拶 (支部長) 2. 講演 「化学プラントの安全維持とその他の管理者教育」 講師: 清水健康氏 清水技術士事務所所長、労働安全コンサルタント(化学)、 日本化学工業協会レスポンスブル・ケア検証センター検証員、 技術士(化学部門)	
参加人数	24名(講師1名含む)	

企画委員会と技術者教育支援委員会の合同開催 千葉県感染防止ガイドラインに準拠した対策下で実施

講演概要: 日本の化学産業は1980年代以降、プラントの老朽化と現場力の低下による火災・爆発事故を約10年毎に発生させてきた。その根本原因は現場管理者の知識と経験の欠如であり、事故はプラント老朽化の楽観的判断や設備・反応の異常兆候の見逃しと、適切な対応と現場の指導が出来なかった結果であった。

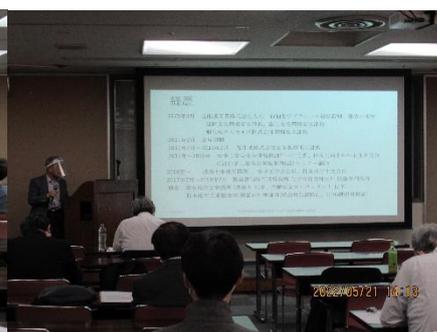
この問題について、大事故後の全社安全システムの立て直しの経験をもとに、現場管理者に必要な知識とレベルアップ教育の面から具体的な例を交えたわかりやすい説明があった。異常時に経験のみに頼る現場の作業者を指揮して動かすためには、現場管理者は理論に基づいた現場指導ができるように絶えず努力研鑽することが必要と力説された。講演後の質疑応答では、質問者から化学部門、建設部門等での安全維持の紹介があり、活発な議論がなされ、参加者は講演内容に関する理解を一段と深めることができた。



支部長挨拶



講師紹介



講師の講演の様子



参加者



質疑応答

